

2007年6月11日

株式会社日立コミュニケーションテクノロジー

**自然な音声とクリアな映像で拠点間の距離を感じさせない  
NGN 時代の高画質・高音質ビデオ会議システム NetCS series 「Sympasite」 を発売**

株式会社日立コミュニケーションテクノロジー(取締役社長:青木 榮司、以下 日立コム)は、「ビジネスクラス VoIP ソリューションパッケージ VoxiP(ボクシップ) (\*)」のメニューである IP ビジュアルコミュニケーションシステム NetCS series の新製品として、高画質・高音質ビデオ会議システム NetCS series 「Sympasite (シンパサイト)」を2007年7月6日より発売します。

(\*)VoxiP は、株式会社日立製作所が提供する「通信・情報システム融合ソリューション CommuniMax」に基づくソリューションパッケージです。

近年の企業経営においては、経営判断や意思決定の迅速化が企業の生き残りの鍵となっています。特に離れた拠点がある場合、拠点間のコミュニケーションの質を高める手段として、ビデオ会議システムの導入が進んでいます。

一方、通信事業者が提供する次世代ネットワーク (NGN: Next Generation Network) のサービス開始が間近になり、IP ブロードバンド回線は更なる高度化および普及が見込まれています。

このような背景を踏まえ、日立コムでは、自然な音声とクリアな映像で拠点間の距離を感じさせない、IP ブロードバンド回線対応の高画質・高音質ビデオ会議システム NetCS series 「Sympasite」を発売します。

「Sympasite」は、拠点間の通信、映像などの制御を行うコントローラ、マイクアレイ、スピーカ、ネットワークカメラ及び映像機器(プロジェクタ、スクリーンまたはプラズマディスプレイ)により構成しており、他のHD (High Definition) ビデオ会議システムと比較して、低価格を実現しました。これにより、高画質・高音質ビデオ会議システムがより多くの企業に普及するものと期待しています。

「Sympasite」の発売に先立ち、日立コムでは1年半にわたりプロトタイプでの導入を実施しており、機能や操作性の改善はもとより、コスト削減およびコミュニケーション活性化の効果を検証しています。

日立コムでは、デスクトップ上のPCでの会議を想定したデスクタイプのビデオ会議システム「NetCS series」を提供しており、IP テレフォニーサーバ「IPTOWER-SP シリーズ」との連携や FOMA<sup>®</sup>接続対応など、市場動向や顧客ニーズに合わせた機能強化を図っています。「Sympasite」は、会議室向けビデオ会議システムとして、NetCS series のルームタイプという位置付けで提供します。

「Symposite」は6月13日(水)から15日(金)に開催される、アジア最大級のネットワーク・コンピューティングイベント「Interop Tokyo 2007」日立ブース(小間番号:7E31)に出展します。

## 【Symposite の特長】

### 1. 指向性に優れたマイクによる自然な双方向会話を実現

#### (1) 適応型エコーキャンセラ

指向性制御によりスピーカからの音と話者からの音を分離し、人の動きやドアの開閉などによって刻々と変化する音響環境に応じて、エコーキャンセラを最適化します。これにより、不快なエコーを高精度に抑制し、自然でスムーズな双方向会話を実現しました。

#### (2) 卓上不要音除去機能

指向性マイクアレイの採用により、会議中にデスク上で資料をめくる音やパソコンのキーボードを叩く音など、会話の妨げとなる雑音を上下方向の指向性制御によってカットします。

#### (3) FM 放送レベルの高音質

音声帯域は、人の声をほぼカバーする 16kHz で、自然で臨場感あふれる音を実現しました。

### 2. 高精細ネットワークカメラによるクリアな映像

解像度 100 万画素クラスの高精細ネットワークカメラを採用し、クリアな映像を実現しました。例えば、ホワイトボードの文字も鮮明に読み取れます。さらに一人ひとりの表情もはっきり分かり、出席者全員がひとつの会議室にいる感覚で、質の高いコミュニケーションが図れます。

### 3. 導入・運用コストの低減

専用サーバなしで最大5地点まで接続可能、映像機器はお手持ちのプロジェクタ、スクリーンなどを活用することにより、導入コストを低減できます。また、運用コストも、エントリーVPNを利用することで、低く抑えられます。

### 4. 簡単設置、簡単操作

コントローラのほか、カメラやマイクも LAN 接続できるため、会議室へのシステム設置は簡単です。また、従来のビデオ会議システムのように、面倒なりモコン操作をする必要はありません。会議を始める時も、画面を見ながらマウスでクリックするだけです。

**【販売計画】**

3年間で3,000システム

**【価格、発売および出荷時期】**

機種	システム価格	発売時期	出荷時期
Sympasite	134.4万円～（税抜き128万円）	2007年7月6日	2007年9月20日

(※)上記価格はコントローラ、マイクアレイ、ネットワークカメラ、スピーカを含む  
1拠点あたりの価格であり、周辺機器費、SE費、工事・保守費を含みません。

**【他社商品名称に関する表示】**

「FOMA」は株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモの登録商標です。

その他記載の会社名、製品名はそれぞれの会社の商標もしくは登録商標です。

**【製品についてのお問い合わせ先】**

株式会社日立コミュニケーションテクノロジー

経営企画本部 事業企画部 [担当：西喜]

〒140-0013 東京都品川区南大井六丁目26番3号 大森ベルポートD館

電話 03-6404-0535 (ダイヤルイン)

**【報道についてのお問い合わせ先】**

株式会社日立コミュニケーションテクノロジー

コーポレートサポート室 ビジネスサポート部 [担当：早川]

〒140-0013 東京都品川区南大井六丁目26番3号 大森ベルポートD館

電話 03-6404-1232 (ダイヤルイン)

**【ホームページURL】** <http://www.hitachi-com.co.jp/>

**【問合せ先メールアドレス】** [web-com@hitachi-com.co.jp](mailto:web-com@hitachi-com.co.jp)

---

このニュースリリースの掲載情報(製品価格、製品仕様、サービス内容、発売日、お問い合わせ先、URL など)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。

---